

合わせの技

板紙は、型で抜きワンタッチで組み立てられるトムソン箱と呼ばれる箱に多く使われますが板紙の周りを薄紙で覆って作られる貼り箱にも仕立てることが出来ます。この貼り箱は、高級和菓子や宝石のパッケージにも使われるしつかりとした化粧箱です。近年では、Apple社のiPhoneのケースに使われています。

板紙と薄紙を同色で上品に仕上げるのもいいですがせっかく2種類の紙を使用するのであれば、それぞれ違う色合わせで貼り箱を開けた時の喜び、驚きを倍増させたいものです。

大和の板紙には、ナチュラルな板紙からディープカラーカラーまで様々ご用意があります。ぜひ、今まで見たことのない合わせ技で新しいパッケージデザインのお手伝いをさせていただきます。



ネイビーF

- ディープカラーシリーズ
- 310g/m²、350g/m²、400g/m²
- 古紙配合率70%
- 表層に牛乳パックなど液体飲料容器古紙と長繊維古紙などを使用。
中・裏層に一般古紙使用。
独特の深みある青の色目が高級感を引き出しています。

ブラック箔押し

TANT N61 アップルグリーン



DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
http://www.ecopaper.gr.jp



PAPER NEW WAVE

資料請求・お問合わせは左記までお気軽にどうぞ!

紙のお求めは「大和板紙 文具館」で

<https://www.kamidoraku.com>

KYOTO MOTOI DESIGN issues it.